

# 市長へたくさんさんの宿題が……

九月十二日に新飯田小学校、十月六日には白井中学校で、子供たちと市長との話し合いが行われました。

これは、子供たちが市政をどのように見て、感じ、考えているかを知るために、毎年、市長が学校へ出向いて行っているものです。新飯田小学校では、四年生の星島美紀さんの「まちづくり」についての発表を足がかりに、子供たち同士が意見を交換し合い、まとめとして市長の考えを聞きました。

また、白井中学校では各学年代表の男子、女子生徒が質問する方法がとられました。

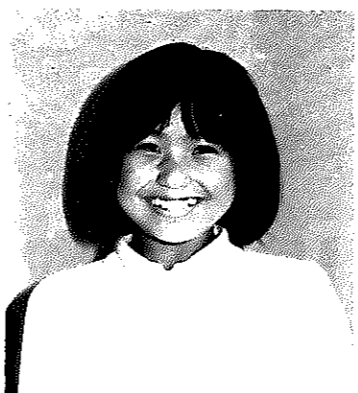
両校とも運営は児童、生徒が行うなど、アイデアいっぱい話し合いとなり、たくさんさんの意見が市長へプレゼントされました。ここでは、その一部を紹介します。



私たちが四年生は、学級で意見をまとめました。その中で多く出された願いは、公園運動広場、図書館がほしいということでした。

公園があればみんなで遊べます。公園には広い砂場や木登りのできる木をたくさん植えます。それに噴水のある池も造ってください。

運動広場はナイターのできる広い野球場と、その隣には体育館がほしいです。またいつ行っても、おもしろい本がたくさんある



星島さん

公園、運動広場、図書館がほしい 星島 美紀さん 新飯田小四年

る図書館を建ててください。学校の図書館では、家の人と一緒に読むことができな

いので、ぜひほしいです。前に先生から聞いたのですが、庄瀬の地域生活センターには本が置いてあり、いつでも読めることです。新飯田のセンターにも本を置いて、図書館として使えるようにしてください。

それからもっと深いプールがほしいです。友だちの中には三条市へ行って水泳の練習をしている人もいます。

最後に、事故を防ぐために、道路をもっと広げ、車道と歩道を分けてください。また、自転車の練習場もほしいです。そうすれば事故の心配もなく安心して学校へ行けます。

中ノ口川の堤防で危険な場所があります。そこにさくを付けてください。事故の起きないようにお願いします。



阿部 君

## ごみのない緑を生かすまちづくりを

阿部 剛 君 白井中三年

私が今、市政のことで第一にやってもらいたいことは、まちの中のごみをなくしてほしいことです。そして、信濃川をはじめとする、私たち人間にとっても大切にしなければならぬ自然を保護し、白根市にもっともっと緑を増やしてほしいと思います。

私が見る限りでは、白根市は農業地域で多くの水田や果樹園におおわれた、とてもきれいなところだと思います。しかし、緑が多いといっても、やはり人が多いところにいけばいくほど緑は減っていると思うし、

道路やいろんなところに捨てられるごみは量も多くなっていると思います。

もちろん、人が少ない地区にもごみはあるでしょう。たとえば、草がたくさん生えているところなどは、ふだん目につかないが、草をかき分けてよく見ると、ジュースの空き缶や紙くずなどはすぐ見つかると思います。

これからは、市民一人ひとりに紙くずや空き缶を絶対に捨てないように呼びかけるとか、看板を立てるとかして、一人ひとりの意識を高めていってください。

## 青少年問題にも目を向けて

石附 憲子さん 白井中三年

私は今までどうしたらまちが良くなるかみんなが住みやすくなるかということ、真剣に考えたことがありませんでした。しかし、私もだんだん大きくなっていくし、少しは市やまちのことに目を向けなければならぬと思います。

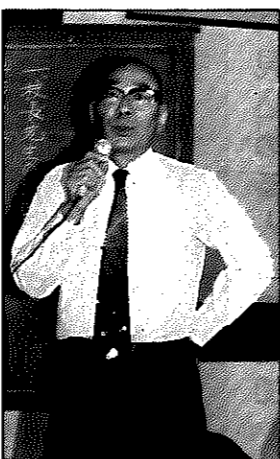


石附さん

今、盛んに校内暴力や家庭内暴力が問題になっていきます。実際に、すぐ近くの学校まで校内暴力が広まってきていることを聞いて、とても驚いています。こういうふうにならなれば、もう学校だけの問題ではなくなっていると思います。この問題を解決することは難しいことだと思いますが、何よりも私たち生徒自身がしっかりとした生活を送ることだと思います。

そのために家庭や学校、それに地域がもっと力を入れる必要があるように感じます。そして、警察や市当局も、住みよいまちづくりの一つとして、これまで以上に努力してほしいと思います。

## 市長の答え



星島さんの意見には――

### センターに図書を置きます

「道路を広げて車歩道の区別」「中ノ口川の危険な所にさくを」。これはもったもな意見です。市でもそうするように今までもがんばってきています。これからも一生懸命に整備していきます。

公園については、それぞれの地区にも遊べる場所を造っていくと計画しています。運動広場は造ることで、すでに土地は用意してあります。この中には、みんながほしいと言った野球場やテニスコート。それに小さなプール、大きなプールも設ける予定です。しかし、今、白根市のさいふは苦しい状況ですので、できるものから整備をしてきています。

「地域生活センターに本を置いて」ということですが、新しく建てたセンターには地域の図書室としての機能も持たせています。もし、新飯田に備えていないというなら調べてみて、本を届けますからいつでも行って読んでください。